

# きょうたんて

vol.30



「京都新聞提供」

田中健太さん(左)  
小坂一文さん(右)



「京都新聞提供」

田家源也さん(左)  
松田弘晃さん(右)

## あこがれの甲子園で始球式



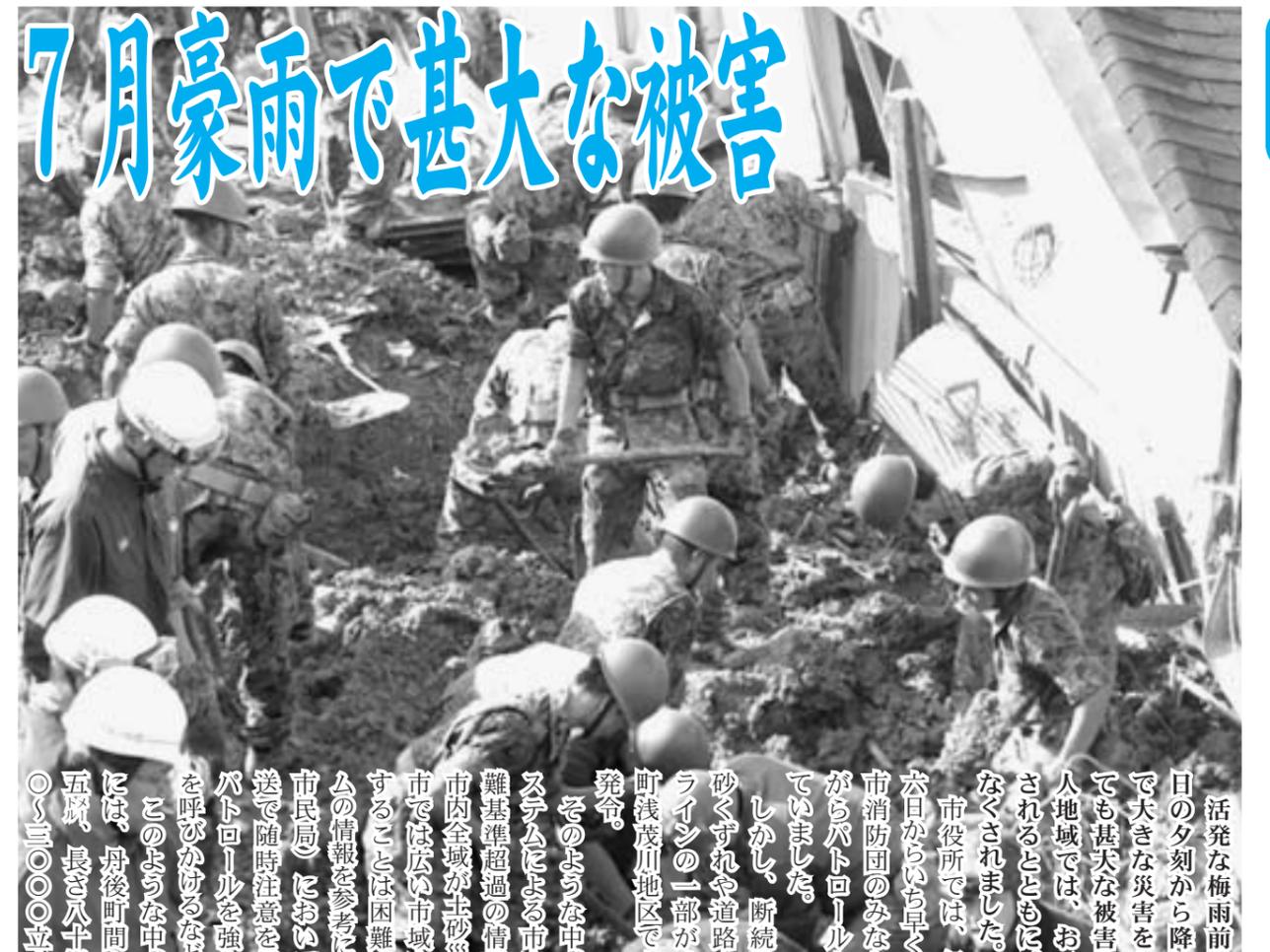
田中健太さん・小坂一文さん・松田弘晃さん・田家源也さん(左から)

8月6日、甲子園球場で開かれた「第88回全国高校野球選手権」の開幕戦で、久美浜高等学校3年生の野球部員、田中健太さん、小坂一文さん、松田弘晃さん、田家源也さんの4人が、始球式を務めました。

4人は、昨年12月の練習後の帰宅途中に、水路に落ちて骨折している高齢者のかたを発見し、力をあわせて救出した功績が高く評価され大役に指名されたものです。

### 主な内容

- ◆7月豪雨で甚大な被害
- ◆府道網野岩滝線「等楽寺バイパス」完成
- ◆市民のみなさんが主役のまちづくりに向け「京丹後市まちづくり基本条例の制定をすすめる会」が発足



# 7月豪雨で甚大な被害

活発な梅雨前線の影響により、七月十五日の夕刻から降り続いた大雨は、全国各地で大きな被害をもたらし、京丹後市においても甚大な被害を被り、とりわけ丹後町間人地域では、お二人のかたが尊い命を亡くされるとともに、多くのかたが避難を余儀なくされました。

市役所では、気象情報などをもとに、十六日からいち早く「災害警戒本部」を設置し、市消防団のみなさんにご協力をいただきながらパトロールを強化するなど警戒を強めていきました。

しかし、断続的に降り続く雨により、土砂くずれや道路の破損・冠水によりライフラインの一部が寸断され、十八日には網野町浅茂川地区で六世帯十八人に避難勧告を発令。

そのような中、京都府の土砂災害監視システムによる市内の八観測地点すべてで避難基準超過の情報が三十三回も入るなど、市内全域が土砂災害のおそれがあるとされ、市では広域市内での確に危険箇所を特定することは困難でありましたが、同システムの情報を参考に、災害警戒本部の各支部（各市民局）において、防災行政無線・有線放送で随時注意を促すとともに、さらに巡回パトロールを強化。また、区長さんに注意を呼びかけるなどの警戒にあたりました。

このような中、十九日の午前四時十六分には、丹後町間人地域で幅二十五メートル、長さ八十メートル、土量二〇〇〇立方メートルにわたって墓地公園が

崩落。お二人のかたが行方不明になったとの連絡を受け、市ではすぐに「災害対策本部」（本部長・中山市長）を設置（あわせて「現地災害対策本部」を丹後地域公民館内に設置）するとともに、周辺の十六世帯五十人に避難指示を行いました。

お二人の捜索にあたっては、市消防団・消防本部をはじめ、自衛隊、機動隊、京都市消防局、近隣市町の消防本部など多くのみなさんの献身的なご協力をいただきながら昼夜を問わず懸命に行いましたが、たいへん残念なことにご遺体での発見となりました。市民のみなさんとともに、お亡くなりになられたお二人のご冥福を衷心からお祈り申し上げます。

また、調査の結果、崩落した墓地公園の周辺斜面にも一部亀裂やゆがみが見つかったため、二十三日には新たに十七世帯三十九人に対し避難指示を発令。市では、関係機関と対策を協議し、二十六日には地盤のズレを監視する伸縮計（ワイヤーセンサー）を十六か所に設置し、二十五世帯五十八人のかたの避難指示を解除しましたが、今なお、崩落現場直下の八世帯三十一人のかたには安全を第一に考え避難指示を継続中であり、不慣れた避難生活を余儀なくされています。

市としては今後も、市民のみなさんとともに一刻も早い復旧に全力を上げて取り組んでいきます。

なお、不明な点がありましたら、市役所または各市民局へご連絡ください。

## 今後の自然災害に対する

### 市の対応

災害時に市民のみなさんの生命と財産を守り、安全で安心な生活を確保するのは、市の最も重要な責務であり、今回の結果を真摯に受け止め、今後の災害対応について検討を進めています。

今後の自然災害に対しては、雨量、水位、京都府土砂災害監視システム、気象情報、過去の災害経験などを踏まえ、特に土砂災害監視システムなど一定の整備がされているシステムについては、そのシステムからの情報を基礎に定量的な基準を設け、適切な避難情報をお知らせします。

市民のみなさんには、災害の危険性を十分に認識していただき、市からの避難に関する情報が出されたときは、早め早めの対応を心がけてください。

あわせて市では、土砂災害に対応するため、現在、市内の九百か所を超える土砂災害危険箇所について、万一土砂災害が発生した場合に、その被害のおよぶ地域・世帯を細かく特定する作業を行っています。

今後、この結果を関係する区長さんと共有し、避難者のかたの誘導、避難所開設などに役立てたいと考えています。

避難情報は、①自主避難（避難準備情報）、②避難勧告、③避難指示の3段階でお知らせします。これらの違いをあらかじめご理解いただき、自らの判断で早めに対応していただくことが「自分の身を守る」ことにつながります。

### 避難情報

#### 自主避難 (避難準備情報)

##### 自主避難の広報 (福祉避難所の開設)

大雨などにより災害が発生するおそれがあるときは、「警戒の呼びかけ」を広報します。市民のみなさんが、余裕をもって適切な避難行動がとれるように備えていただくものです。

##### ■市民のみなさんに求める行動

- ①これまでの災害の経験を踏まえ、避難が必要なかた（特に高齢者のかたや障害者のかたなど）は、この時点で自主的に避難所への避難行動を開始していただくことが重要です。
- ②今後の気象情報などに注意し、いつでも避難ができるように準備を整えてください。

#### 避難勧告

##### 避難勧告の発令 (避難所を開設)

居住者のかたに避難を促すもので、「人的被害の発生する可能性が明らかに高まったとき」に発令します。隣近所で助けあって、速やかに避難所への避難をすすめるものです。

##### ■市民のみなさんに求める行動

- ①火の始末と戸締りを完全にしてください。
- ②避難に際しては、非常持出品を持ってください。
- ③高齢者のかたや体の不自由なかた、幼児や病人のかたがいらっしゃるご家庭には、隣近所で声を掛け合い、助けあって避難してください。

#### 避難指示

##### 避難指示の発令 (避難所を開設)

避難のための指示で、「避難勧告」より拘束力が強いものです。災害の前兆現象や現在の切迫した状況から、「人的被害の発生する危険性が非常に高いとき」また「災害が発生したとき」に発令します。直ちに避難所へ避難してください。

##### ■市民のみなさんに求める行動

- ①避難勧告などの発令後で、避難行動中のときは、直ちに避難行動を完了してください。
- ②まだ、避難していないときは、直ちに避難行動に移るとともに、そのいとまがない場合は、生命を守る最低限の行動をとってください。

#### 避難所の開設

市から「自主避難」を呼びかけた時点で、必要な地域の高齢者のかたや障害者のかたなどが避難できる「福祉避難所」を開設し、職員を配置します。その後、「避難勧告」や「避難指示」を発令した時点では、必要な地域の「避難所」を開設し、職員を派遣して地域の防災拠点とします。避難所の一覧は、昨年8月に配布しました町別の『京丹後市防災マップ』に記載しています。

# 安全確保・産業振興に期待



安全確保とともに、産業振興にも期待が寄せられる「等楽寺バイパス」



等楽寺橋



中の橋

幅員が狭いうえ交通量の増加に伴い、歩行者また通行車両の安全確保の点から、京都府が整備を進めていた弥栄町等楽寺の府道網野岩滝線「等楽寺バイパス」が、七月二十一日に開通しました。

網野岩滝線は、網野町を起点として、弥栄町・大宮町を経て与謝野町に至る総延長二三・四キロメートルの主要地方道。国道三一二号とともに、京丹後市と宮津市、舞鶴市方面とを結ぶ幹線道路ですが、特に弥栄町等楽寺地区・外村地区の一部では道幅が狭く、車両同士の離合も困難なことから早期の対策が強く望まれてきました。

網野岩滝線の整備は、平成四年度か

ら平成十八年度にかけて進められてきたもので、今回開通したバイパスは、九四〇メートルで、一昨年三月に供用を開始した区間（六〇〇メートル）をあわせ、全長一、五四〇メートルが完成。「等楽寺橋」（三三メートル）と「中の橋」（二二八メートル）の二つの橋を新たに架けるとともに、幅員もこれまでの三メートルから六メートル（歩道などを含めると一一メートル）に拡張されました。

地元の吉岡徳夫等楽寺区長は「みなさんの多大なご協力をいただいたこの開通で感慨深い。地域の活性化につながる活用を考えていきたい」と待望の完成を喜ばれています。

また、今回の「等楽寺バイパス」開通は、安心・安全な道路交通が確保されるとともに、丹後地域のさらなる産業振興に大きく寄与するものと期待が寄せられています。

# 府道網野岩滝線「等楽寺バイパス」が完成

# 新たな工業団地の用地選定へ向け

# 京丹後市工業団地造成地選定等審査委員会を発足

市では、市内の工業団地の区画が完売間近であるとともに、地元企業などから新たな工業団地整備の要望があることから、市内最大規模となる工業団地造成を計画。その用地選定に向け、このたび「京丹後市工業団地造成地選定等審査委員会」を発足しました。

市内には、五つの工業団地（峰山・赤坂工業団地、大宮・清水工業団地、丹後・大山工業団地、久美浜・永留および谷工業団地）がありますが、谷工業団地の一区画を除いてすべて売却済み。また、基幹産業である機械金属業などが好況に推移する中、事業規模の拡大や工場増設の意向を持つ企業の要望もあふることから、本格的な新工業団地を整備し、機械金属や食品加工などのものづくりをはじめとした産業振興と雇用拡大を抜本的に進めていくこととしています。

「工業団地造成地選定等審査委員会」は、市議会議員や商工関係団体、区長連絡協議会、京丹後青年会議所など二十五人で構成し、八月三日に開いた第一回会議では、委員長に荒田助役、また副委員長に今西俊明丹後機械工業協同組合理事長を選任。同審査委員会では、新工業団地の場所や規模、またあり方も含めて慎重に協議を進めていくこととしています。



市内最大規模となる工業団地の整備に向け検討を開始

# 市民のみなさんが主役のまちづくりに向けて

高等学校3年生を副会長に選任

# 「京丹後市まちづくり基本条例の制定をすすめる会」が発足

会員のみなさん (敬称略)

会長	今西 欽一	弥栄町
副会長	坂根恵美子	峰山町
副会長	櫻井 俊輔	網野町
	石井 内海	峰山町
	隅倉 良雄	峰山町
	田村秀二郎	峰山町
	藤村 英子	峰山町
	小幡 利夫	大宮町
	足達 昌久	網野町
	梅田 泰久	網野町
	梅本 栄作	網野町
	山副 孝雄	弥栄町
	小谷 篤己	久美浜町
	宮田 恵夫	久美浜町

市民のみなさんの視点でまちづくりの推進を図ろうと、市民のみなさん自ら主体的に運営される「京丹後市まちづくり基本条例の制定をすすめる会」をこのたび発足されました。

少子高齢化や高度情報化社会など時代の大きな流れの中で、地域の行政は、地域の住民のみなさんが自分たちで決定し、その責任についても自分たちが負うという行政システムの確立をめざして、平成十二年に、いわゆる「地方分権一括法」が施行されました。

京丹後市においても、こうした地方分権の趣旨を踏まえて、市民のみなさんと行政の関係を、それぞれの役割を明確にし、どのようにまちづくりを進めていくかの基本原則を確認しあう「まちづくり基本条例」の制定をめざしています。

同会は、公募により応募された、年齢また職業もさまざまな幅広い分野の市民のみなさん十四人（男性十二人・女性二人）で構成され、無報酬で自主的に活動



まちづくりの基本となる条例の策定に向け、検討を始めました

全体が少しでもいい方向に進むようがんばっていききたい、また櫻井副会長は「この会の公募を見て、これだと思った。若い視点からまちをみて、考えることも必要です。この会の力になりたい」と条例の制定に向け、力強く話されています。

坂根副会長は「一から勉強し、この会

# 地理的特性を活かした市国民保護計画の策定をめざす

武力攻撃の事態などにおいて市民のみなさんの生命や身体、財産を保護するとともに、避難や対処の確かつ迅速に行うための「京丹後市国民保護計画」の策定をめざし、このたび「京丹後市国民保護協議会」を発足しました。

国においては、「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」いわゆる「国民保護法」が平成十六年に成立し、同年九月に施行されました。この法律の中で市町村は、「国民保護協議会」を設置し、「国民保護計画」を策定することとなっております。京丹後市においても、地域性にあった計画を今年度中に策定することとしています。

同協議会は、中山市長を会長に三十人の委員で構成。舞鶴海上保安部や陸・海・空の自衛隊、電力や通信、鉄道、バス会社、また市内の医師会や区長連絡協議会などの各団体の代表で組織しています。

八月一日に市役所会議室で開いた第一回協議会では、同法策定の経過や計画作成の基本的な考え方を確認。委員のみなさんからは「市民の避難とともに、避難者を受け入れるという観点も大切」、「漁業者との連携も必要」など、活発な意見が交わされました。

初回から熱心な意見が交わされた協議会

KTR利用促進事業

イベント列車 京丹後市民号

「ぶらり舞鶴・ええとこめぐり」

京丹後市・北近畿タンゴ鉄道では、本市の基幹交通であるKTR（北近畿タンゴ鉄道）を多くのかたに利用していただくこと、「京丹後市民号『ぶらり舞鶴・ええとこめぐり』」と題したイベント列車を運行します。

- ◎実施日 10月22日(日) (久美浜駅発で市内各駅に停車し西舞鶴駅へ)
◎定員 90人(申し込み先着順)
◎対象者 市内在住または在勤のかた
◎参加費 大人6,900円・子ども4,700円・幼児100円
◎申し込み ハガキまたはファクシミリで下記へお申し込みください。(申込者全員の氏名・年齢・乗車駅名、代表者の氏名・住所・郵便番号・電話番号をご連絡ください)
◎申込先・お問い合わせ先 〒626-0041 宮津市鶴賀2065-4 北近畿タンゴ鉄道(株)鉄道事業本部総務課 京丹後市民号係 (☎0772-25-2323・FAX0772-25-2380)
※金額、コースなどは変更になる場合があります。

Table with 4 columns: 行程 (Itinerary), 行き (Departure), 帰り (Return). Itinerary includes stops like 西舞鶴, 五老スカイタワー, マーレたかた(昼食), 舞鶴引揚記念館, 舞鶴赤レンガ博物館, 舞鶴港とれとれセンター, 西舞鶴. Departure times range from 8:33 to 9:59. Return times range from 16:57 to 18:47.

市内初の レンタカー営業所 オープン



テープカットを行い開業を祝いました

観光客の増加に期待
市内で初めてとなるレンタカーの営業所が、八月四日に峰山駅近くでオープンしました。京丹後市は、豊富な観光資源に恵まれながら、五〇〇平方メートルを超える広大な面積を有することから、それらの観光スポットをつなぐネットワークづくりが課題の一つにあげられてきました。そのような中、京都経済同友会北部部会(今井一雄部会長)と丹後広域観光キャンペーン協議会が丹後地域の交通体系のあり方について検討を進めてきました。今回開設されたレンタカー営業所は、峰山町観光協会・羽衣ステーション(中川芳隆駅長)と峰山自動車株式会社(矢谷平夫社長)が共同により出店。八月四日に営業所前で開かれた開業記念式には、市や京都府など関係者約二十人が出席し、テープカットなどを行いました。今回の開業により、地域交通体系の充実が図られるとともに、レンタカーによる観光客の利便性の向上により、来訪者の増加に拍車がかかるなど、市の活性化に大いにつながるものと期待されています。

Tango Good Goods認定



▲一品一品を慎重に審査



優秀産品に選ばれた認定品▶

丹後らしさの表現に特に優れた地場産品を「Tango Good Goods」(タンゴグッドグッツ)として認定し、販路の拡大を図る「丹後ブランド商品販売促進事業」の今年度の認定審査会が、八月一日と二日の二日間にわたって丹後地域地場産業振興センター「アミティ丹後(網野町網野)」で開かれました。同事業は、小規模生産者のかたをはじめ、個々では広くPRを図れない事業者のかたの優秀な産品を丹後ブランド商品として認定し、流通の促進を図るなど生産者のかたをバックアップしようとして平成十一年から毎年実施しています。今年度は、四十七社から百点の応募があり、観光客のかたなどに推奨でき、丹後独自の伝統がしのばれるなど、丹後らしい商品であることを基準に審査。優秀産品として▽トマトピューレ(宮津市・村田堂)、▽貝びな人形(京丹後市・丹後八姫会)、▽赤ワイン「茜」(宮津市・天橋立ワイン)、▽麗峰特別本醸造「天地人力・原酒」(京丹後市・峰山酒蔵)の四点を選ぶとともに、七十一点(条件付き認定十三点を含みます)を「Tango Good Goods」として新たに認定し、同事業の認定は計三百八十五点となりました。これらの認定産品を一堂に集めた「第八回Tango Good Goods見本市」を、十月十三日から十五日に宮津市民体育館で開催するとともに、カタログの作成やホームページでの紹介、また全国各地で開催する物産展においても広くPRを図っていくこととしています。



丹後のええもん うまいもんをPR 大宮でアンテナショップを開設



丹後のええもん うまいもんをPR
※京都丹後ブランド産品会
丹後らしさの表現に特に優れた地場産品として「Tango Good Goods」の認定を受けた事業のうち七十七社で組織。同会は、年数回にわたって、京都や名古屋、東京をはじめ全国各地での物産展の開催や、通信販売、ホームページでの紹介などさまざまな事業展開により、販路拡大や地場産業の活性化に積極的に取り組まれています。

丹後の優れた特産品のPRを図ろうと、「京都丹後ブランド産品会(行待佳平会長)(※)のみなさんが、七月二十一日から二十七日までの七日間、京丹後市の玄関口にあたる大宮町の国道沿いで、「丹後のええもん うまいもん店 in 京丹後」と銘打ったアンテナショップ(消費者のかたなどの動向を探る店)を開設され、多くの来店者でにぎわいました。アンテナショップでは、丹後ちりめんの小物や農・海産物の加工品、地酒、創作工芸品などの逸品が所狭しと並べられ、訪れたかた一人ひとりに素材や工法をいねいに説明するなど、京丹後の「ええもん うまいもん」を存分にPRしました。今回は、「当地を訪れるかたに京丹後の魅力を直接伝える常設のPR店舗が地元にも必要である」との観点から試験的に開設されたもので、会員のみなさんは、集まったデータを分析し、今秋以降の本格的なオープンに向け、売れ筋商品の把握や顧客データの収集などを行われます。

京都府選抜会での優勝を報告される、井上忠司消防副士長、山本景一消防副士長、木下夢大消防副士長（左から）



### 京丹後市消防本部 山形昭裕さん 第61回国民体育大会(カヌー競技)出場

山形昭裕さん(写真右)が「第61回国民体育大会」(カヌー競技)に出場が決定。ご健闘をお祈りします。

六月二十八日に、京都市消防学校で開かれた「第三十五回消防救助東近畿地区指導会京都府選抜会」で、京丹後市消防本部の井上忠司消防副士長、山本景一消防副士長、木下夢大消防副士長の三人が、三人一組で煙道(横坑)内に入入り要救助者を救出する「ほぶく救出」の部門で見事優勝しました。同大会は、年に一度開催されるもので、トップレベルの救助隊員が出場し、災害現場活動に即応できる高度な技術を競う大会であり、日々の厳しい訓練で培った強い体力と精神力が必要とされます。三人は、四年前の愛知県名古屋市で開かれた全国大会に続き、八月二十四日に北海道札幌市で開かれる「第三十五回全国消防救助技術大会」(財団法人全国消防協会主催)に京都府の代表として出場されます。

### 「全国消防救助技術大会」に出場 消防救助東近畿地区指導会京都府選抜会で優勝

#### 京丹後市消防本部

六月二十八日に、京都市消防学校で開かれた「第三十五回消防救助東近畿地区指導会京都府選抜会」

で、京丹後市消防本部の井上忠司消防副士長、山本景一消防副士長、木下夢大消防副士長の三人が、三人一組で煙道(横坑)内に入入り要救助者を救出する「ほぶく救出」の部門で見事優勝しました。

同大会は、年に一度開催されるもので、トップレベルの救助隊員が出場し、災害現場活動に即応できる高度な技術を競う大会であり、日々の厳しい訓練で培った強い体力と精神力が必要とされます。

三人は、四年前の愛知県名古屋市で開かれた全国大会に続き、八月二十四日に北海道札幌市で開かれる「第三十五回全国消防救助技術大会」(財団法人全国消防協会主催)に京都府の代表として出場されます。

## 和牛の放牧により 有害鳥獣被害・農地保全効果を検証

遊休農地・荒廃林が増える中、イノシシやシカなどによる農作物の被害とともに、景観や自然体系の喪失などが問題となっています。そのような中、市では、遊休農地に和牛を放牧し、獣害防止と農地保全への効果を検証する「レンタカウ」事業に着手しました。近年、農家の高齢化による離農や担い手不足などにより農地の荒廃が進行。人の手の入らない荒廃地が、病虫害の巣になるとともに、やぶなどに身を隠したイノシシやシカが人里近くまで出没し、農作物への被害も広がってきました。「レンタカウ」は、耕作されなくなった田や畑で和牛の放牧を行い、牛が草を食べることでより病虫害の防止や農地保全を図るとともに、イノシシやシカなどの人里への接近を防ぐものです。今回の検証は、峰山町長岡地域(委託先・長岡農機組合)と久美浜町佐野の二地域(委託先・佐野甲区中山間推進委員会)の計三地域に委託し、八月から九月末まで約二か月にわたって実施。



峰山町長岡の放牧地で雑草を食べるレンタカウ

八月三日には、峰山町長岡地域の以前畑であった九、七四九平方メートルで放牧。午前十時三十分から午後三時三十分まで、二頭は、長岡農機組合(嶋田喜一代表)や長岡緑の少年団(隅倉良雄団長)が見守る中、電気柵を張り、地域のかたの手づくりの水飲み場が設置された中に放されると、大きな体をゆらしながら七〇〜八〇センチに伸びたスキヤモキをいしそうに黙々と食べていました。また、他の二地域でもそれぞれ二頭ずつを放牧し、市では、委託先からの状況記録やアンケート調査などから効果などを分析することとしています。

## 京都府消防操法大会 ポンプ車操法の部 京丹後市が見事3位に入賞

成績	
ポンプ車操法の部 (敬称略)	
優勝	宮津市消防団
準優勝	亀岡市消防団
三位	京丹後市消防団
指揮者	森岡 桂
一位	川口 剛
二番員	和田 宣夫
三番員	吉村 拓実
四番員	田村 公範
小型ポンプ操法の部	
優勝	与謝野町(宍道町)消防団
準優勝	綾部市消防団
三位	木津町消防団

真夏の太陽が照りつける八月六日、京都府立丹波自然公園(京丹波町)で開かれた「第十九回京都府消防操法大会」の「ポンプ車操法の部」で、京丹後市消防団が見事三位に入賞しました。今大会には、府内の消防団や消防職員、関係者など約千七百人が参加し、「ポンプ車操法の部」に七団、また「小型ポンプ操法の部」に三十二団が出場。各市町村ごとの大会で優秀な成績を収めた団員のみならず、訓練に次ぐ訓練の成果を次々と披露。京丹後市からは両部門とも「市操法競技大会」において優勝を飾った「大宮町消防団」が出場し、迅速かつ正確な操法を披露しました。

## 京丹後の温かさに感激



学生のかたがプログラムした精密部品を自ら加工した京丹後市が大好きになりました」と短い期間でしたが京丹後市の魅力を感じていました。

市と「連携・協力に関する包括協定」を締結している京都工芸繊維大学の学生のみなさんが、七月二十四日から二十八日までの五日間、市内の企業でインターンシップ(学生が企業で短期間業務の研修を行うこと)として、企業の実情とともに、最先端の技術・伝統の技術を学びました。今回のインターンシップは、大学の夏休み期間を利用して行われたもので、参加されたのは同大学先端フアイプロ科学専攻の大学院一年・二年のみなさん九人。地場産業である機械金属業を中心に八社で研修されました。また、学生のみなさんは、合宿所として利用した杉谷太鼓保存館(峰山町杉谷)で、宿泊や食事面などでお世話になったお礼として、研修後の午後七時三十分から一時間程度、近所の子どものための夏休みの宿題の講師役をかってするなど、地域のかたとのふれあいも深めました。小滝助教は「大学では得られない、とてもすばらしい体験をさせていただきました。特に、人のよさや人間関係など、温かい『気持ち』『心』に触れ、私を含め学生みんなが感激しています」と話されました。また、学生の水野尚さん(大学院二年)は「せみの声がさわやかで、空気もおいしかったです」と話されました。

### 京都工芸繊維大学の学生のみなさんが 市内の企業で研修

市と「連携・協力に関する包括協定」を締結している京都工芸繊維大学の学生のみなさんが、七月二十四日から二十八日までの五日間、市内の企業でインターンシップ(学生が企業で短期間業務の研修を行うこと)として、企業の実情とともに、最先端の技術・伝統の技術を学びました。

## 第6回 丹後「農業・農村」写真コンクール 作品を募集

丹後地域の農業・農村には、数多くの文化遺産や豊かな歴史的風土があり、風光明媚な風景を醸し出しています。後世に残したい自然、守りたい風景、農業や農村の伝統文化をご理解いただき、また広く訴えていくために、写真コンクールを開催します。

- 主催 京都府土地改良事業団体連合会丹後支部
- 後援 京都府丹後広域振興局・京丹後市

- 募集作品 「京丹後市の農業・農村」を基本テーマとして、農業の営み、農業者の姿、農村の暮らし、農村の祭り、農業水利施設(ため池など)などを写した写真を募集します。ただし、京丹後市内で概ね2年以内に撮影したものに限りです。
- 応募資格 応募者の住所、勤務地は問いません。応募点数に制限はありませんが、入賞は1作品までとします。
- サイズなど 四切(ワイド含む)のカラーまたは白黒プリント。デジタルカメラも同様とします。ただし、未加工のもので、ネガなどの提出は必要ありません。
- 応募締切 平成19年2月28日(水)
- 発表 京都造形芸術大学・水野哲雄教授を審査委員長とする審査委員会にて選考し、入賞者のかたに直接通知します。また、入賞作品は、展示発表を行う予定です。
- 応募先・お問い合わせ 〒629-2501 京丹後市大宮町口大野226 京丹後市役所農林水産部農村調整課内 丹後支部写真コンクール係 ☎69-0410
- 賞・副賞 <一般部門> ☆金賞(1点以内) 賞金30,000円または地元特産品 ☆銀賞(1点以内) 賞金20,000円または地元特産品 ☆銅賞(1点以内) 賞金10,000円または地元特産品 ☆入選(5点以内) 賞金2,000円または地元特産品 <高校生の部門> ☆金賞(1点以内) 図書カード10,000円 ☆銀賞(1点以内) 図書カード7,000円 ☆銅賞(1点以内) 図書カード5,000円 ☆入選(5点以内) 図書カード2,000円

※応募作品は、未発表で、著作権のないものおよびその予定のないものに限りです。 ※応募票に未記入があった場合(特に撮影場所、撮影日)、審査の対象から外す場合があります。 ※応募作品は、返却しません。 ※応募作品は、農業・農村のPR(パンフレット、展示など)に使用します。

峰山

定住の促進のため、市営住宅の建設を考慮してはどうか

8月1日

▼過疎・高齢化により、地域の活動が困難になってきている。農協が五箇支所跡地の買い手を探しているとの話がある。市で購入し、住宅を建て、人口増加につなげていただけるようお願いしたい。

▼市全体の市営住宅のあり方や、多様なニーズにどのように応えるべきかは、「住宅マスタープラン」を策定する中で、検討することとしています。

既設の市営住宅は老朽化し、建て替え時期にきている問題や、住宅を建て替えるための市有地を既に保有している地域もあることから、新たに住宅用地を取得することについては、一層慎重に考えざるを得ないと思います。

また、地元から要望されている五箇パイパスの今後の法線の描き方によっては、ご提案の農協五箇支所跡地の活用の方が変わることから、このことも念頭において、地域の事情を踏まえた検討をしていきたいと思います。



地域のさまざまな課題について、多くのご意見をいただきました

▼今春の入学式では、入学生が、わずか六人しかいなかった。このままで、五箇小学校の存続ができるのか心配されている。将来的には、複式学級も考えられると思うが、この先、五箇小学校に入学する子どもの数はどれくらいか、学校教育の展望について説明をお願いしたい。

▼国の基準では隣接学年で、あわせて十六人、京都府ではさらに基準が緩和され、現在十二人で複式学級となりましても複式になる可能性は、現時点ではありません。

また、市内で複式学級を五校敷いています。複式学級では、学力低下の心配を言われますが、京丹後市では、この問題に独自の配慮をし、複式であっても、教育困難校として、加配教員をつけ、授業の充実に力を入れています。

久美浜

地域農業の将来像を描くため、特産品の育成など支援施策をお願いします

8月7日

▼国や市の支援により、地域で黒大豆など、特産品の栽培に取り組んできたが、来年から支援の対象から外されるように聞いている。産地化への取り組みが継続できるよう、引き続き支援をいただきたい。

▼国の次年度予算が概算要求の段階ではあるが、国からの支援は残るように聞いている。

また、都市部の企業から「丹後で農業をしたい」という申し出が増えており、市としても、丹後の農業にたいへん大きな期待をしています。流通への支援や、集落営農の育成支援、新規施策の導入などに力を入れていきます。

農家のみなさんにおかれましては「つくれるものをつくる」という考えから「売りたいものをつくる」という方向に転換していただきたいと思っています。

▼人と物の流通が地域の活性化には欠かせないので、道路ネットワークの整備を進めていただきたい。

とりわけ、市道「布袋野豊岡線」は、豊岡・但馬方面へ約九百人が通勤に利用され、地域の重要な生活道路でもある。ところが、冬季には積雪のため、通行できなくなる。冬季の交通確保のための施策をお願いします。



将来のまちづくりについて、貴重なご意見・ご提言をいただきました

「協働のまちづくり」をめざして

市政懇談会を開催

地域の課題について参加者と意見交換を実施



懇談会の冒頭で、市長から、これまでの市政運営と、これからの市政方針について説明

現在、さまざまな地方自治の現場で、市民のみなさんを起点に自治体が発展していくすがたが求められています。市では、市民のみなさんに市政に対する理解と協働意識を深めていただき、市政参画の機会をつくるため、七月二十五日から八月三十日までの期間で、各町域ごとに「市政懇談会」を開催しました。懇談会では、市長などが直接地域へ出向き、市民のみなさんと積極的な意見交換を行いました。

この懇談会内容を二回にわけてお知らせします。今回は大宮、峰山、久美浜での意見交換について、抜粋でご紹介します。

大宮

鳥取豊岡宮津自動車道と国道三二二号の路線計画を示していただきたい

7月25日



地元区民のかたを中心に大勢の参加がありました

▼今年、鳥取豊岡宮津自動車道宮津線野線の森本インターチェンジ付近の事業に着手されると聞いているが、国道三二二号までのアクセス道路の路線計画をうかがいたい。

▼アクセス道路の接続箇所には複数の選択肢があり、精査しているところですが、あわせて幅員拡幅などの道路改良を疎漏のないよう、取り組んでいきます。

▼高齢者福祉輸送サービスの利用者が昨年に比べ激減した。道路運送法との関係も聞いているが、ひどいところでは十五人利用されていたものが二人しか利用されなくなったという話も聞いている。以前の五割程度のかたに利用してもらえよう制度改正を検討していただきたい。

▼人工透析治療のため、通院に利用されるかたには上限を設けるなど、国の基準の中で、一番利用していただきやすい方法を、市として考えています。

以前の水準と比べると、依然としてギャップがあり、放つてはおけない問題と考え、社会福祉協議会とさらに検討を重ねていきます。

▼旧周知保育所跡地利用について、現在、施設の利用はなく、夜中にだれかが侵入し、ガラスを割るなど、管理・防犯上の問題となっている。早急に施設の撤去をお願いしたい。

▼施設の再利用を期待して公募したが、結果として、利用者のいない状態にたっています。

補助金の残年度分の問題や、撤去費用の問題もあるが、安全管理という大切な問題とあわせ、撤去をどう考えるか、検討しなければなりません。

「施設撤去後の利用方法をどうされるのか」、「どれだけの撤去費用をかける必要があるのか」といった議論も出てくるので、具体的な利用計画を地区で立てていただき、地区とともに検討していききたいと思います。

# 暑い夏 京丹後 さらに熱く



## 千日会観光祭2006 京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会



水面に映る真夏の太陽がまぶしい八月六日、久美浜町浜公園のカヌーレーシング競技場で、「千日会観光祭二〇〇六京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会」(メロンカップ) (京丹後市ドラゴンカヌー大会実行委員会主催) が開かれ、水しぶきを豪快にあげながら熱戦が繰り広げられました。

本大会には、六月に行った「京丹後市ドラゴンカヌー市民大会」(同実行委員会主催) で上位入賞を果たした市内の十四クルーをはじめ、遠くは鳥取県境港市や香川県坂出市、

愛知県名古屋市など六府県から百十二クルー(男子九十五クルー・女子十七クルー) が参加。

レースは、午前九時から男子予選がスタートし、色とりどりの衣装に身を包んだ参加者は、「アテンション・プリーズ・ゴー」の合図とともに太鼓の音にあわせクルーが一丸となりゴールをめざしました。

結果、男子が「TEAM英」、女子が「チーム、心」と両部門とも兵庫県相生市のクルーが優勝を飾るなど、参加者全員が笑顔いっぱい交流を深めました。



## 京都ファイアーバース V S 茨城ゴールデンゴールズ



市と包括協力協定を結ぶ江本孟紀監督率いる「京都ファイアーバース」とタレントの萩本欽一さんが監督を務める「茨城ゴールデンゴールズ」の交流試合(京都ファイアーバース支援・連携たんご応援団実行委員会主催) が、八月六日に峰山球場(峰山町荒山) で開かれ、炎天下にもかかわらず市内外からの約二千五百人のファンでにぎわいました。

交流試合には、七月の大雨により今なお避難指示が出されている丹後町間人地域の八世帯を招待。試合開始前には、江本監督が「たいへんでしよう

がんばってください」と、色紙やTシャツなどがプレゼントされるとともに、三回表の攻撃終了後には、両監督から中山市長に、売上金の一部がお見舞いとして手渡されました。

市内の少年野球クラブの六選手による始球式で始まった試合では、萩本監督が絶妙なマイクパフォーマンスで観客を沸かせるとともに、京都ファイアーバース所属の地元選手が出場すると、観客席からひととき大きな声援が贈られるなど、来場者は暑さも忘れ存分に楽しみました。

## 高校生の若い力みなぎる 全国高等学校総合文化祭 協賛「京都」部門



高校生の「文化の甲子園」とも呼ばれる「第三十回全国高等学校総合文化祭」の協賛「京都」部門が、八月四日・五日の二日間、京都府丹後文化会館と峰山中央公民館を会場に開かれ、全国から十九校、延べ約千人の高校生が、丹後ちりめんをテーマにしたステージや茶道、華道の発表など、京都らしい文化活動を通して交流を深めました。

会場では、一反の丹後ちりめんを留めピンだけをピンワーク・ディスプレイや、丹後ちりめんを用いた「よさこい

踊り衣装デザイン発表会など、丹後の伝統産業である「丹後ちりめん」を素材に、創造性あふれるすばらしい作品の数々が会場をあでやかに彩りました。

また、大会のテーマでもある「咲き誇れ 京こから」と題した「よさこい踊り」では、府内の六校が若さみなぎるステージを繰り広げ、会場は熱気に包まれました。

二日間の大会と、それに向けた準備は、高校生活のすばらしい思い出となるとともに、未来に向けたステップとなることを期待しています。

## さらにパワーアップ フェスタ『飛天』2006 in 京丹後



丹後の夏の風物詩として定着した「フェスタ『飛天』二〇〇六 in 京丹後」(フェスタ「飛天」実行委員会主催) が、八月六日に峰山総合公園(峰山町荒山) 一帯で開かれ、約二万八千人の来場者が真夏の祭典に酔いしれました。

同フェスタは、合併前の峰山町において平成四年に「自らの手でまちおこしを」との住民のみさんの熱い思いで始まり、今年で十五回目。

この熱気みなぎる祭りは、三月に開かれた「運営委員会」からスタート。長期間にわたる夜遅くまでの各部門会議や、炎天下

での準備など、述べ五千人を超えるボランティアのかたの熱い思いが込められています。

会場では、市民のみさんの願いが込められた「七夕かざり」が来場者を温かく迎え入れ、昼間は「ふあふあ」や「プール」など子ども達の楽園。また、夕刻からは、市内外のよさこい踊りのチームや「追手門学院大学チアリーダーズ」や「庄野真代」、「飛龍天衆」などが迫力あるステージを次々と繰り広げ、出演者と観客、そしてスタッフが一丸に熱く盛り上がりました。

イベント・行事

イベント・行事

# 小野小町終えんの地で 和歌の魅力をたん能

## 京丹後市小町ろまん全国短歌大会

平安時代の歌人・小野 森県八戸市)と西澤淳子 小町終えんの地として伝 さん(奈良県生駒市)の えられる京丹後市で、「第 お二人が受賞。京丹後市 三回京丹後市小町ろまん から、谷口利枝さん(網 全国短歌大会」を七月二 野町浅茂川)がNHK京 十九日、京都府丹後文化 都放送局長賞を受賞され 会館(峰山町杉谷)にお ました。

また、「未来」NHK学 園短歌講座監修者である 岡井隆さんが「愛の歌」

大会は、NHK学園と と題して記念講演を行う 共催により開催し、今大 など、来場者は三十一文 会には全国の一、千四百六 字(みそひともじ)とい 十三人から三千二首もの う短い言葉に込められた 力作が寄せられ、大会大 情感を存分にたん能しま 賞には軽米一恵さん(青 した。(敬称略)

**大会大賞** 青森県八戸市 軽米 一恵  
妹が泣き姉が泣きみんな泣く母想う夜の学童疎開

**大会大賞** 奈良県生駒市 西澤 淳子  
播磨灘に春進むらしスパーのいかなごのサイズ日ごと増しゆく

**京丹後市長賞** 京都府舞鶴市 大西忠一郎  
ゆるぎなき大地に影を落しつ夏雲はゆく風の速度で

**京丹後市教育長賞** 広島県広島市 倉橋 和子  
彼女だよまずばあちゃんにとほにかみぬようこそようこそ庭も新緑

**NHK京都放送局長賞** 京丹後市網野町浅茂川 谷口 利枝  
米国のライス国務長官日本名で呼べば「よねちゃん」か想えば可愛い

**京都府知事賞** 群馬県渋川市 高橋 けい子  
夫在らばけい子も老いたと想ふらむ眼鏡をぬぐひ魚の骨とる

**京都府教育委員会教育長賞** 兵庫県三田市 岡田 美紀  
菱形の口を並べて騒ぎる溢れむばかりに子燕育つ

**京都新聞社賞** 鹿児島県串木野市 中屋 清康  
命綱我にあずけて潜りゆく父の足裏の白き初夏

**京丹後市短歌会連絡協議会長賞** 宮城県仙台市 白井美沙子  
月光を背に負ひ夜道歩みゆく足から影を生み出しながら

## 清流を満喫

清流で知られる丹後町の「宇川」で、八月十五日、恒例の「宇川アユ祭り」(同実行委員会主催)が開かれ、観光客やお盆の帰省客など約二百二十人が魚の「つかみ捕り」を楽しみました。

この日は、河川敷につかみ取り特設会場を設け、アユやニジマス、アマゴ約八百匹を二回にわけて放流。今年は、例年の「中学生未満・女性の部」、「中学生以上・男性の部」の二部門に加え、「幼児の部」も新たに設けられ、多くの子どもたちが魚と楽しく触れあいました。

実行委員長の倉岡澄男上宇川漁業協同組合長は「天然アユが遡上する『清流・宇川』を地元住民が一丸となって守り続け、『宇川アユ祭り』を今後も継続していきたい」と力強く話されています。

## お盆恒例 「宇川アユ祭り」



魚影を楽しそうに  
追いかけていました

### 元小学校長

#### 故上谷 武さん

#### 正六位瑞宝双光章を受章

元小学校長の故上谷武さん(丹後町間人)が「正六位瑞宝双光章」を受章されました。

上谷さんは、昭和二十三年四月の間人中学校を振り出しに、三十八年間の永きにわたり、教育現場において優れた教育実践を積み、大きな功績を残されました。

特に、小学校長としての五年間は、教育に対する誠実で強い情熱と豊かな識見により、赴任先のそれぞれの学校で持ち前の指導力を発揮され、児童や教職員の育成指導、さらに学校の条件を最大限に活かした教育活動に創造的に取り組まれ、教育力の向上のためご尽力をいただきました。

また、退職後、昭和六十一年四月から翌年三月まで京都府丹後教育局嘱託指導主事を、昭和六十二年四月から平成七年三月まで丹後町教育委員会指導主事として教員生活の中で培われた豊富な経験を活かし、引き続き学校教育の推進に大いに貢献いただくなど、その功績が顕著であることから受賞されたものです。



故上谷 武さん

### 元小学校長

#### 故堀 正代さん

#### 正六位瑞宝双光章を受章

元小学校長の故堀正代さん(元大宮町口大野)が「正六位瑞宝双光章」を受章されました。

堀さんは、昭和二十八年五月の与謝郡市場村立市場小学校を振り出しに、四十年間の永きにわたり、学校教育の進展に多大なご貢献をいただきました。

特に、小学校長としての四年間は、率先して細かい配慮を行いながら、地域に密着した学校づくり、情操教育のかん養、障害者福祉への理解など、教育目標とその実践、そして検証を関連させながら的確な指導力を大いに発揮されました。

また、退職後、平成五年十月から平成十六年三月まで大宮町教育委員を、平成五年四月から平成十六年三月まで大宮町中央公民館長を務められるなど、多年にわたり教育者として学校教育や社会教育の推進にご尽力いただくとともに、温かい人柄から広く地域社会の福祉活動のリーダー的存在として活躍され、その功績が認められ受賞されたものです。



故堀 正代さん

### 元小学校長

#### 岡崎 重和さん

#### 瑞宝双光章を受章

元小学校長の岡崎重和さん(丹後町徳光)が「瑞宝双光章」を受章されました。

岡崎さんは、昭和十二年四月の与謝郡岩屋尋常高等小学校を振り出しに、三十九年間の永きにわたり、学校教育環境の整備や教育力の向上に大きな成果をあげられました。

特に、小学校長としての十一年間は、学校教育と家庭教育の連携を図り、円滑な学校運営に力を注がれました。また、豊かな感性を養う美術教育や健康安全教育の向上、教育環境の改善にも手腕を発揮されるなど、優れた資質を活かしながら精勤で卓越した指導力を発揮されました。

在職中の昭和四十八年四月から昭和五十年三月まで網野町社会教育委員を、また退職後の昭和五十四年四月から昭和五十七年三月まで丹後町豊栄地区公民館長を務められるなど、学校教育とともに地域社会教育の推進に多大な貢献をいただき、その功績が誠に顕著であることから受賞されたものです。



岡崎 重和さん

### 元弥栄町助役

#### 故藤村 操さん

#### 瑞宝双光章を受章

元弥栄町助役の故藤村操さん(弥栄町芋野)が「瑞宝双光章」を受章されました。

藤村さんは、昭和二十六年一月に弥栄村(昭和三十年町村合併により弥栄町)に奉職以来、三十三年間の永きにわたり、豊富な経験と優れた識見をもって地方自治の発展にご尽力をいただきました。

特に、昭和五十九年八月から平成八年七月までは弥栄町の助役として町長を補佐し、保育施設の整備、義務教育施設の充実、農業集落排水事業などの大型事業の指揮をとることも、公正で合理的な行財政運営に力を発揮されました。

また、弥栄町国民健康保険病院では、事務長・事務局長などを務められ、八床の診療所からスタートした弥栄病院は、退任される際には診療九科目、二百四十八床と丹後の中核病院として確固たる地位を築くなど、病院運営の実質的な責任者として病院の充実発展に努められるなど、町の発展に大きく貢献され、その功績が高く評価され受賞されたものです。



故藤村 操さん

平成17年度中（4月～3月）に、峰山クリーンセンターへ搬入（収集および個人・事業所の直接搬入）された可燃ごみと資源ごみの総量は、約19,986トンとなっています。

月別では、観光や帰省など人の出入りが多い夏休み期間（7月・8月）と、暮れの大掃除にあたる12月に多くのごみが搬入され、また搬入されたごみのうち、可燃ごみとして約18,243トンを焼却処理。1日平均では約50トン进行处理することになります。

### 峰山クリーンセンターでの ごみ焼却量

	平成17年度	平成16年度
4月	1,304,750	1,465,070
5月	1,672,700	1,521,490
6月	1,440,080	1,524,370
7月	1,472,720	1,531,140
8月	1,925,870	1,823,050
9月	1,229,400	1,491,500
10月	1,181,160	1,329,280
11月	1,802,240	1,938,830
12月	1,661,030	1,744,630
1月	1,662,050	1,301,160
2月	1,108,290	1,273,350
3月	1,782,410	1,752,680
合計	18,242,700	18,696,550

(kg)

### 峰山クリーンセンターへの ごみ搬入量

	平成17年度	平成16年度
4月	1,653,070	1,670,840
5月	1,652,250	1,685,430
6月	1,578,780	1,603,340
7月	1,742,430	1,854,950
8月	2,024,370	1,963,960
9月	1,557,790	1,619,400
10月	1,563,080	1,719,090
11月	1,641,400	1,797,860
12月	1,722,490	1,863,960
1月	1,703,600	1,741,980
2月	1,468,100	1,470,830
3月	1,678,530	1,684,890
合計	19,985,890	20,676,530

(kg)

### 峰山クリーンセンターでの 資源化量

	平成17年度	平成16年度
アルミ缶	72,410	48,950
スチール缶	163,920	113,200
無色ビン	252,080	305,260
茶色ビン	260,910	302,220
その他ビン	102,400	74,760
ペットボトル	123,400	119,910
その他プラ容器	374,320	362,540
発泡スチロール	30,370	28,910
合計	1,379,810	1,355,750

(kg)

ビンや缶、その他プラスチック容器包装類などを、リサイクルプラザで選別、圧縮梱包して約1,380トンを資源化しています。

※搬入量と焼却量および資源化量の差は、ごみピット（貯留場）内の残量および水分によるものです。



### 測定結果

#### 排ガス中のダイオキシン類濃度

1号炉	0.0000088ナノグラム
2号炉	0ナノグラム
3号炉	0ナノグラム
4号炉	0ナノグラム

#### 灰中のダイオキシン類濃度

1・2号炉焼却灰	0.028ナノグラム
3・4号炉焼却灰	0.029ナノグラム
飛灰（薬品処理後）	0.95ナノグラム

※ダイオキシンの単位

10億分の1gを1ナノグラム「ng」で表します。

※一定数値未満は、0と表されます。

※排ガス中のダイオキシン類濃度基準値

1・2号炉：10ナノグラム以下（1㎡中）

3・4号炉：5ナノグラム以下（1㎡中）

※灰中のダイオキシン類濃度基準値

3ナノグラム以下（1グラム中）

ごみの焼却施設は、「ダイオキシン類対策特別措置法」により、年一回、排ガス中のダイオキシン類の濃度を測定することが義務づけられています。峰山クリーンセンターにおいても、『よりクリーンに、より快適に』を指針に毎年調査を行い、昨年度は九月二十九日・三十日、十月十八日・十九日の二回にわたって実施。いずれの値も規制値を大幅にクリアし「安心・安全」であることが報告されました。

ダイオキシンとは  
ダイオキシンとは、発がん性が認められるなど、人体に入るとさまざまな影響を及ぼすと言われ、科学構造や毒性の異なる二〇〇以上の種類があります。以前は、農薬などにも含まれていましたが、現在では、物が燃えるとき、特に不完全燃焼時に発生することが科学的にわかっています。ほかに、金属精錬の燃焼工程や紙などの塩素漂白過程などでも生じます。

### よりクリーンに より快適に ダイオキシン類測定結果 基準値を大幅にクリア

# 環境にやさしい循環型社会をめざす

## 京丹後市のリサイクル率

### 2.7ポイントアップ(H15年度比)

京丹後市においては、環境にやさしい循環型社会の構築をめざし、合併前の旧六町（峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町）において、平成十四年四月から「可燃ごみ」と「資源ごみ」の広域処理を開始し、リサイクル・再資源化の推進を積極的に努

めています。加えて、ごみの減量化と資源の循環をめざすため、ワリジェクト（ごみになるものを買わない、断る）、ワリデュース（資源の消費を減らす）、ワリユース（再利用する）、ワリサイクル（再資源化する・再生商品を使う）という「環境4R」（四つの頭文字「R」）から）を基本に位置づけ、市民のみなさんをはじめ、事業者、環境NPO、行政が連携して、おのおのがそれぞれの役割を担い、できる限り廃棄物の排出を抑制し、安全で安定した廃棄物処理体制の確立を進めています。

### リサイクル率

#### 二・七ポイント増

昨年十二月に策定した「京丹後市総合計画」では、循環型社会をめざす目標の一つとして、リサイクル率（※）を平成十五年の実績数値二一・〇％から、平成二十六年には二三・〇％以上とすることとし、分別収集の促進を図るための啓発や集団回収活動を支

### 京丹後市のリサイクル率

平成17年度実績  
23.7%

平成15年度実績  
21.0%

2.7ポイント増

$$\text{※リサイクル率} = \frac{\text{直接資源化量} + \text{中間処理後再生利用} + \text{集団回収量}}{\text{ごみの総処理量} + \text{集団回収量}} \times 100$$

援するなどさまざまな取り組みを進めてきました。そのような中、平成十七年には目標値を上回るリサイクル率二三・七％、対十五年度比二・七ポイント増を達成。今後さらにリサイクル率の維持・増進を図っていくことと

市民のみなさんが生活スタイルを見直していただき、一人ひとりが毎日わずか一〇グラムのごみを減らすことで、年間約二三三、六〇〇キログラムのごみが減る計算になります。日常生活の中で少しでもごみを減らす生活習慣を身につけましょう。

「総合計画」の中では、市民のかた一人が一日に出すごみの量を平成十五年実績一、〇四三グラムから平成二十六年には一、〇〇〇グラム以下とすることを目標に設定。

しかし、平成十六年度実績では台風二十三号の影響もあり一人当たり一、二五三グラム、また平成十七年度の実績では一、〇五二グラムと減少には転じていません。

資源やエネルギーを大量に費やした製品は、ごみとして処分される際にも大量のエネルギーを消費することから、資源の節約と同時にエネルギー消費を抑える環境にやさしい「循環型社会システム」の形成に努めなくてはなりません。

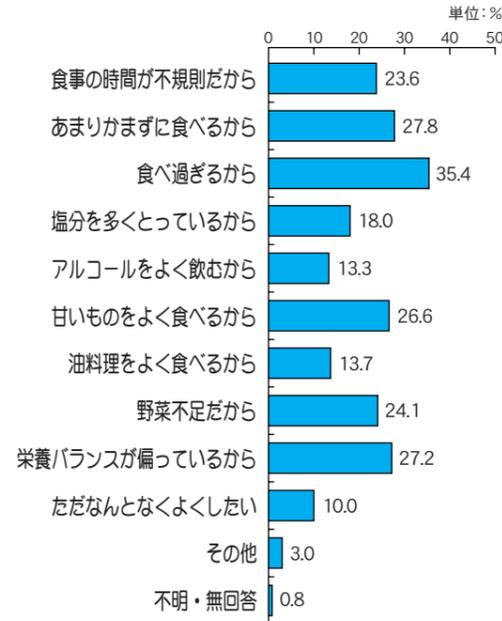
### ライフスタイルを見直し ごみの減量化を図る

### Q「今よりよくしたい」と答えたかたにおたずねします 今よりよくしたい理由はなぜですか

自分の食生活を今よりよくしたい理由をたずねたところ、「食べ過ぎるから」が35.4%と最も高く、次いで「あまりかまわずに食べるから」が27.8%、「栄養バランスが偏っているから」が27.2%となっています。

「今よりよくしたい理由はなぜか」という問いを、男性の年代別で見ると、「食事の時間が不規則だから」という回答は20歳代、30歳代で高くなっています。また、「食べ過ぎるから」という回答は40歳代、50歳代で高く、「アルコールをよく飲むから」という回答は40歳代、60歳代、70歳以上で高くなっています。

また、女性の年代別で見ると、「栄養バランスが偏っているから」という回答は20歳代、30歳代でそれぞれ41.9%、38.6%と高くなっています。「食べ過ぎるから」という回答は40歳代、50歳代、60歳代でそれぞれ4割以上となり、「甘いものをよく食べるから」という回答は70歳以上で39.7%となっています。



「食生活についてどのように思われているか」をたずねたところ、「たいへんよい」と「よい」の合計が5割を超えています。さらに、このような傾向は男性、女性ともに年代が上がるにつれて高くなっています。一方、自分の食生活に問題があると思うかたのうち、食生活の改善意欲のあるかたの割合をみると、成人男性が63.2%、成人女性が72.0%となっており、健康のための食生活への意識の高さがうかがえます。



昭和二十五年十二月二十五日開業と申しますと何年になるでしょうか。開業五十年を一つの目標としていまして、あれよあれよと過ぎてしまし、朝起きると診察室の机の前に座っています。開業当初は、蛔虫（かいちゆう）症が目茶苦茶に多かったことが記憶に残っています。腹痛にはサントミン投与、こんな一時期がありました。現在は、各分野に別れ、多くの専門医がいらつしやいます。お恥かしいですが、処方された薬品名をみても、薬価基準を引かなければわからないことがあるほど薬品の開発も進んでいま

### ～老医の記～



前任者の先生が急死され、平成七年七月一日から、当時の峰山警察署（現在の京丹後警察署）の警察医の仕事を受けさせていたでいています。この仕事には待たがないので深夜でも出かけます。今回は、豪雨のため発生しました墓地公園崩落による災害で、家屋に押し潰されお二人のかたが亡くなられました。列車事故による死亡例は数例経験しましたが、このような災害は初めての経験でした。事情に詳しい警察のかたが横に付き添ってください、いろいろ教わりながら、検案書を書かしていただきました。

高齢ではありますが、地域の医療に貢献するため、できるだけのことはやっています。

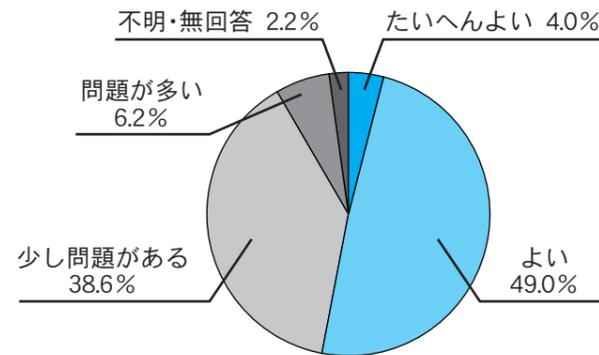
みなさんには何のご関係もありませんが、開業以来、生活にかかる「詩」を書き綴って参りました。稚拙（ちせつ）なものですが、人様にお見せできるような作品はありませんが、確かに唯一の私の楽しみであります。

## 健康増進計画アンケート調査 結果の概要

- 対象者および抽出方法  
市内に在住の成人男女 3,000人（無作為抽出）
- 調査期間 平成17年12月1日～12月15日
- 調査方法 郵送による配布・回収
- 回収結果 1,738人/3,000人
- 回収率 57.9%

### Q自分の食生活についてどのように思われていますか

「自分の食生活についてどのように思われているか」をたずねたところ、「よい」が49.0%と最も高く、次いで「少し問題がある」が38.6%、「問題が多い」が6.2%となっています。

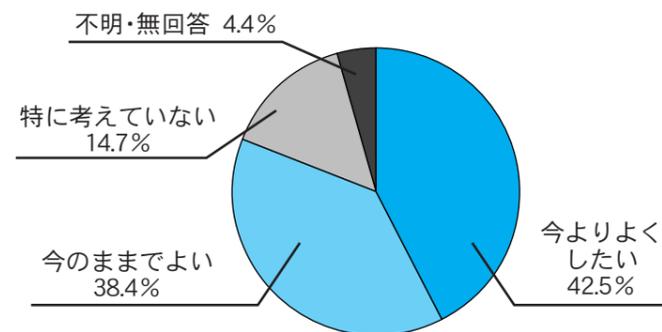


「自分の食生活についてどのように思われているか」という問いを、男性の年代別で見ると、「よい」という回答は年代が上がるにつれて高くなり、70歳以上では63.6%となっています。一方、20歳代、40歳代では「少し問題がある」という回答が「よい」の回答を上回っています。

また、女性の年代別で見ると、「よい」という回答は年代が上がるにつれて高くなり、70歳以上では64.6%となっています。一方、20歳代、30歳代、40歳代では「少し問題がある」という回答が「よい」の回答を上回っています。

### Q自分の食生活について、今後どのようにしたいと思っていますか

「自分の食生活について、今後どのようにしたいと思っていますか」をたずねたところ、「今よりよくしたい」が42.5%と最も高く、次いで「今のままでよい」が38.4%、「特に考えていない」が14.7%となっています。



「自分の食生活について、今後どのようにしたいと思っていますか」という問いを、男性の年代別で見ると、「今よりよくしたい」という回答は20歳代、30歳代、40歳代でそれぞれ4割以上と高くなっています。一方、「今のままでよい」という回答は、70歳以上で55.8%と高くなっています。また、女性の年代別で見ると、「今よりよくしたい」という回答は年代が上がるにつれて低くなっています。60歳代、70歳以上では「今のままでよい」との回答が「今よりよくしたい」という回答を上回っています。

# あなたの声を市政に 「ご意見箱」

紙面の都合によりご意見を一部割愛させていただきます。

## Q 指定管理者制度の導入による メリットを公表してください

指定管理者の管理委託料に関連して、当然従前よりも市の財政負担を軽くする方向で民間活力を導入していくものと理解しております。  
ところが、一部施設では密約が結ばれ、従前よりも管理料の増額がなされているところがあるとの声を聞きま

候補者氏名だけでなく、委託料がおのどのようになり、指定管理者制度移行により、どれくらいのメリットがあったのかを公表するべきだと思います。

本来、京都府などは公募の時点で管理料の上限を示したうえで、事業計画案などを出させていますが、そういった形をとらずに公募を行った意図も聞きたいです。

## A 財政効果では約九千三百万円 の負担軽減となります

指定管理者制度導入の目的は、施設の活性化や住民サービスの向上、行政運営の効率化などを図ることですので、

お示しのとおり、市の財政負担の軽減もその効果の一つとしていきます。したがって、予算が増額となるような場合は、この目的が達成されませんので、指定管理者委託料の増額が生じないようにはしています。もちろんご意見にあるような密約を結んでいるというようなことは一切ございません。

財政効果につきましては、既決予算と比較し四百二十八万三千円の財政効果が生じています。また、施設の利用料金を指定管理者の収入とし、管理経費と相殺することにより、約九千三百万円の予算規模縮小となっております。（一般会計補正予算（第二号）の「主な補正予算事業一覧」をホームページで公表しています）  
年度途中から指定管理制度に移行することから、本年度につきましては、財政効果なども限られています。十

九年度以降は、指定管理メニューが現れ、地域の活性化・雇用の増進・サービス向上などの促進につながるものと期待しているところです。  
また、公募を行う際の指定管理委託料の上限については、募集要項におい

てあると考えています。また、この会社は、「人による高品質のサービスの提供」を主業務とし、京丹後市の発展に寄与することを目的とする会社であることから、社員には地域貢献にふさわしい人材が必要であると考えています。  
社員の採用方法については、会社の経営の根幹に関わることであり、出資予定者である市が、現段階で採用方法を定めることはできませんが、出資金の財源が市民の税金であることにかんがみ、当然のことながら、株主の立場である市として、会社が公平かつ公正な方法で社員を採用されるよう助言・監視していくこととしています。

した。産業振興や少子高齢化対策、地域の医療福祉、道路など交通網の整備、地域情報化の促進や教育対策などあらゆる行政施策のあり方について考えており、結婚問題や出産に係る報奨金などにつきましても、方策の一つとして考えてまいります。

## Q 京丹後市人材派遣会社の 職員採用方法について

市役所、病院を含めて派遣されるだろう「京丹後市人材派遣会社」の社員は、当然試験で優秀な社員を採用すべきだ。民間会社なら当たり前のこと。コネの採用がなくなり、だれもが納得できる。

## A 株主の立場から、職員の採用 に助言・監視していきます

市では、市財政の健全化の一環として行政のスリム化と行政業務のアウトソーシングを検討中です。そのために、行政サービスを補完・代行するための組織として、市が出資する株式会社の設定を予定しています。

アウトソーシングを予定している業務の多くは、市民生活に直接関わる行政サービスや個人情報を扱う業務であることから、その受託者は、民間会社の社員であっても、市職員と同様に関係法令により守秘義務が求められ、行政サービスにふさわしい適応性が必要

## Q 高額医療費の窓口支払いに 限度額の設定を

社会的弱者（高齢者のかたなど）が困らないよう、高額医療費を窓口で支払いしなくてもよいように考えてください。（基準の範囲は支払って、基準以上の額は支払いしなくてもよいように）

## A 高額療養費資金貸付制度を 実施しています

医療制度改革関連法案が成立し、医療制度は平成十八年十月から段階的に変わります。その内容につきましては、「きょうたんごお知らせ版」などでお

て、施設管理に要する経費から利用料金の年間収入見込額を差し引いたものを予算の範囲内で支払うものとしていきますので、同時に公開しております。施設の収支状況を差し引きしていただきますと、おのずとその額が算出されるため、あらためて指定管理委託料の上限を掲出しなかつたものです。

## Q 京丹後市の人口増加のため 結婚対策への取り組みを

独身の男性が市内に大勢います。結婚対策に市を挙げて取り組むべきではないでしょうか。ほかの府県では若者の交流会（都会と田舎の交流、近隣町との交流など）が報道されています。市の予算で企画してはどうですか。

京丹後市も既に何らかの検討がなされていると思いますが、人口を増加するには、出産の助成対策と結婚対策と

## A 定住促進のため、部課を 越えて検討していきます

過日、平成十七年度人口動態統計の概況が厚生労働省から公表され、十五歳から四十九歳までの女性で計算される合計特殊出生率が一・二五人と調査開始以来、過去最低となったことが、大きく報道されたところです。また、男女の婚姻については、初婚の平均年齢が夫二十九・八歳、妻二十八歳とい

知らせする予定です。また、年齢によつて、その取り扱いが異なりますので、今後お問い合わせいただく場合は年齢を書き添えていただければ、適切な回答をさせていただきますのでよろしくお願いたします。

ご指摘の点につきまして、七十歳以上の入院医療費の支払いについては、ご指摘のように、自己負担限度額にとどめる制度となっておりますが、七十歳未満の入院高額療養費についても、自己負担限度額の支払いのみにとどめる制度が平成十九年四月から実施される予定です。ご理解ください。詳しく

うことで、特に都市部での晩婚化が進んでいるという結果が出されております。  
京丹後市をみてみますと、夫三十歳、妻二十七・八歳ということ、ほぼ全国平均となっています。しかし、市内の未婚者の数は平成十二年国勢調査では二十歳から三十九歳までの男性が三千五百十人、女性が二千三人となっております。女性が少ない現状がみて取れます。

ご意見のように、定住対策の一つの方法として、ほかの自治体では結婚相談所の開設や推進委員の設置、長期間の体験滞在、交流ツアーや交流イベントの実施などを行っているところもあります。また、結婚に対する祝い金はもとより、仲介者などへの報奨金を設定しているところも多くあります。娯楽施設も少なく、市内での出会いの機会がないという声がよく聞かれるなか、市外との交流も考えていかねばなりません。

また、出産時の祝い金については、現在、京丹後市では第三子以降一子について五万円の祝い金を支給しています。あわせて、京丹後市独自の制度として小学校六年生までを対象に児童医療助成制度に取り組んでいます。

市では、今年五月に職員の部課を越えて横断的に施策を検討する定住促進対策プロジェクトチームを立ち上げま

くは制度が確定次第お知らせします。なお、現在、京丹後市国民健康保険では窓口負担が高額で支払いが困難な方を対象に、高額療養費資金貸付制度を利用していただいています。この制度では、高額療養費支給見込額の九五割以内を貸し付けし、病院へお支払い後、高額療養費の支給申請をしていただきますと、約三か月後に高額療養費（貸付額を差引き後）を支給します。詳しくは、各市民局市民福祉課または医療保険課へお尋ねください。

【医療保険課】

## ★★投稿に際してのおねがい★★

ご意見箱へのご意見には、お名前や連絡先をご記入いただいているかにつきましては、直接お答えもさせていただきます。一方、お名前や住所などの連絡先の記入のないものにつきましては、市のホームページおよび広報紙でお答えしています。ホームページには随時掲載していますが、広報紙は月に1回の発行であり、どうしてもお答えを掲載するのに時間がかかってしまいます。また、広報紙では紙面が限られているためご意見やお答えを一部割愛して掲載することとなります。

これまで、お名前や連絡先などが記されていたご意見では、ご意見の内容を確認させていただき、できる限り正確でいねいな回答をお返すように努めています。お名前や連絡先などが記されていないご意見につきましては、再質問的に何度もいただいているご意見もあります。正確な回答をできるだけ速やかにお返すために、住所をはじめ、お名前・連絡先などをぜひご記入ください。

本願寺の木造阿弥陀如来立像



この本堂には、ご本尊の阿弥陀如来立像が祀られています。お寺に残る正安(しようあん)元年(一二九九年)の文書によれば、浄土宗の開祖である法然上人(ほうねんしょうにん)が、

足は、半歩前方にわずかに踏み出して、鎌倉時代以降によくみられる古くみられる姿の古い事例として知られています。本尊は、仏像そのものの姿やつ

今回は、久美浜町にある本願寺のご本尊「木造阿弥陀如来立像」をご紹介します。本願寺は、本紙の平成十六年八月号にもご紹介しましたが、奈良時代の行基(ぎょうぎ)により開かれたお寺とされています。現在に残る本堂は、鎌倉時代に建てられたもので、国の重要文化財に指定されています。この本堂には、ご本尊の阿弥陀如来立像が祀られています。お寺に残る正安(しようあん)元年(一二九九年)の文書によれば、浄土宗の開祖である法然上人(ほうねんしょうにん)が、

建久(けんきゅう)三年(一一九二年)に来寺し、後白河院(ごしろかわいん)の追善(ついぜん)を行ったと伝えられています。法然上人が、本願寺へ来たかどうかは議論の残るところですが、後白河院の追善供養を行ったことは間違いありません。それを示す資料が、本願寺のご本尊です。阿弥陀如来立像は、ヒノキ材の寄木造で、高さ九七・九センチメートル、三尺余りの像です。左

この木造阿弥陀如来立像は、鎌倉時代以降によくみられる左足を半歩前方に踏み出す像の古い例として、保存状態もよくたいへん貴重なものです。このことから平成六年二月十八日付けで京都府指定文化財(彫刻)に指定されています。

# 京丹後市の文化財 二四

## 久美浜町

### 本願寺の木造阿弥陀如来立像

(もくぞうあみだにようらいりゅうどうぞう)

くり方といった美術史上の検討からみて、後白河院の持仏堂(じぶつどう)であった長講堂(ちやうこうどう)との関係が考えられ、本願寺文書に伝えるように後白河院の五七日の追善供養に伴って造られた可能性が高いとされています。では、後白河院の追善供養に伴ってつくられた仏像が、本願寺に残されているのはなぜでしょうか。本願寺の所在する久美浜一区の周辺は、久美浜二区・湊地区を含む範囲が「久美庄」と呼ばれる地域でした。この久美庄を所領としていたのが、後白河院の持仏堂であった長講堂です。久美庄が、長講堂の荘園であった関係から、関係する仏像が本願寺に残された可能性が考えられます。本願寺は、久美庄の現地支配の拠点であった可能性もあります。

# 市立図書館 ご案内

## 「夏のおはなし会」

7月23日(日)

### 大宮図書館

夏休みに入って最初の日曜日に、アグリセンター大宮で「夏のおはなし会」を開催しました。エプロンシアターの「おむすびころりん」と、お話の中においしい食べ物が次々と登場するパネルシアター「しりとりのだいすきなおうさま」を上演しました。

また、プリンカップを使った風鈴づくりでは、透明なカップにさまざまなシールを貼ったり、絵を描いたりし、15分後には個性的な風鈴ができました。熱気に包まれた会場も、風鈴の音で涼しい風が吹き抜けました。



## 「夏休み読書子ども会」

7月28日(金)

### 峰山図書館

恒例の「夏休み読書子ども会」を峰山地域公民館で開催しました。峰山町内の小学生17人が、お薦めの本をクイズをまじえて紹介したり、自分でつくった本の帯の発表や、図書委員会でつくったペープサートと読書をすすめる全校的な取り組みを紹介するなど、工夫をこらした発表がありました。

その後、ボランティアによる朗読、大型スクリーンに絵本を映し出している読み聞かせや手品もあり、友だちの発表を聞きにきた子どもたちやご家族のかたなど約100人の参加者が感動し、楽しみました。



## 「夏のおはなし会&ミニコンサート」

7月16日(日)

### あみの図書館

今年は、恒例の「夏のおはなし会」と同時に、平成14年7月の図書館オープン以来、初めてとなるコンサートを開催しました。

当日は、約200人の親子が、大型絵本の読み聞かせ「ともだちや」、パネルシアター「ネコのおいしゃさん」、人形劇「こぶとりじいさん」、光る紙芝居「7つのほし」などのおはなしの後、アフリカの太鼓・カリンバやウクレレなどの民族楽器の演奏を聴いたり、みんなで「てのひらを、たいてように」を歌うなど、ミニコンサートを楽しみました。



### 久美浜図書館

## 読み聞かせボランティア紹介

久美浜図書館では、毎月第4土曜日(9月のみ第3土曜日)の14:30から、久美浜地域公民館において、絵本や紙芝居の読み聞かせ会「おはなしの森」を開催しています。

現在のメンバーは6人で、子どもたちは輪になって、ボランティアのかたの読む絵本のとりこになって聞き入ります。文字は読めなくても、絵からお話の世界に入る姿や、子どもたちの絵本に注がれる真剣な眼差しにふれるとき、読み聞かせ冥利に尽きるとボランティアのかたは言われます。ギャラリーとして、またボランティアに関心のあるかたはぜひ一度お訪ねください。

## 9月の休館日

11日(月)・18日(月)・19日(火)・23日(土)・25日(月)

## 10月の休館日

2日(月)・3日(火)・9日(月)・10日(火)

開館時間: 10:00~18:00

峰山・あみの図書館は、水曜日のみ19:00まで

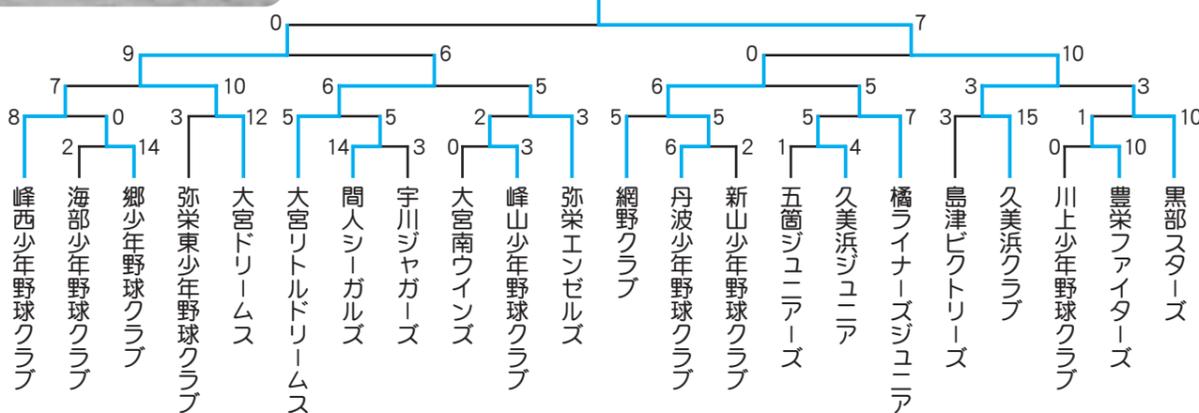
※峰山・あみの図書館には、ブックポストがありますので、休館日の返却にご利用ください。  
※休館日は、本紙発行日の9月8日以降、次号発行日の10月10日まで掲載しています。

## 第2回京丹後市長杯争奪学童野球大会

7月29日・7月30日  
7月31日・8月12日

優勝 久美浜クラブ  
準優勝 大宮ドリームス  
笠井杯 久美浜ジュニア

### 久美浜クラブ



# グラウンド狭しと駆け回る 網野カップ少年サッカー大会



保護者などから大きな声援を受け、選手たちは暑さも忘れ無心でボールを追いました

夏休み真っ只中の八月五日から七日までの三日間、少年サッカーの交流大会「網野カップ」(同実行委員会主催)が開かれ、約一千五百人の選手が伸び伸びとしたプレーで交流を深めました。同大会は、網野サッカークラブの創立二十周年を契機に、海と緑の中で少年たちの親睦を図るとともに、サッカー競技の普及と技術・体力の向上を目的に開催されているもので、年々参加チームが増え、現在では、小・中学生を対象にしたサッカー大会としては市内一

の規模を誇り、今年で二十回目の節目の年を迎えました。今大会には、小学上級・小学中級・小学下級・中学下級の四部門に市内をはじめ、京都府内のチームのほか、兵庫県の神戸市や朝来市、滋賀県大津市などから過去最多の九十五チームが出場。

八月六日の午前八時から網野北小学校(網野町浅茂川)で開かれた開会式では、荒田助役が「日ごろの練習で身につけた技術とチームワークを十分に発揮し、フェアプレーの中から交流の輪を広げ、多くの仲間との友情を育んでください」と選手を激励し、さっそく市内の十会場で熱戦を繰り広げました。

痛いほどの日差しが照りつける中、真っ黒に日焼けした選手たちは、暑さも忘れて夢中でボールを追い、一つひとつのプレーに保護者などから大きな歓声が贈られました。

# 「総祈祷」を50年ぶりに復活

## 久美浜町蒲井地区

久美浜町の蒲井地区で八月十六日に開かれた「第二十五回風蘭の里まつり」(住民祭実行委員会主催)において、終戦後に途絶えた「総祈祷(きとう)」を復活されました。「総祈祷」は、鉦(かね)や太鼓を鳴らし、鎌倉時代につくられたとされる大数珠(約十四貫)を、車座で念仏を唱えながら回し送り、五穀豊穡や無病息災を祈願するもので、正月や疫病が流行したときなどに行われてきました。昭和二十年代から途絶えていました。同風習は、弘安八年(一二八五年)に踊念仏で知られる「一遍上人(いつぺんしようにん)」が、蒲井地区を訪れたことに関連があると考えられています。住民祭実行委員会の平尾穂積会長は「さまざまなのが失われていく中、伝統をぜひ継承していきたい」と話されています。



五十年ぶりに「総祈祷」で復活された大数珠や太鼓

おめでとうございます

世界レスリング選手権に出場

【中華人民共和国 広州・九月二十五日〜十月二日】

男子フリースタイル八十四kg級

網野高等学校出身 松本 真也さん (網野町)

女子四十八kg級

網野高等学校出身 伊調 千春さん

ご健闘をお祈りします

## 人口・世帯数

男	31,058人
女	33,446人
計	64,504人
世帯数	22,052世帯
(8月1日現在)	

発行/京丹後市役所 編集/秘書広報広聴課  
〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889  
☎0772-69-0110 FAX0772-69-0901  
ホームページ <http://www.city.kyotango.kyoto.jp>  
E-mail [hishokoho@city.kyotango.kyoto.jp](mailto:hishokoho@city.kyotango.kyoto.jp)